



# 2016年9月期第2四半期 決算概要 (2015年10月1日～2016年3月31日)

シミックホールディングス株式会社

2016年4月28日

# 事業セグメントとグループ各社

青字表記は海外。※印は関連会社。

セグメント	商品・サービス	シミックグループ各社（2016年3月末時点）
<b>CRO事業</b>	製薬企業の医薬品開発支援及び分析化学サービスに係る業務	シミックホールディングス(株) シミック(株) シミックPMS(株) シミック・シフトゼロ(株) (株)シミックバイオリサーチセンター シミックファーマサイエンス(株) CMIC, Inc. CMIC Korea Co., Ltd. CMIC ASIA-PACIFIC, PTE. LTD. CMIC ASIA PACIFIC (MALAYSIA) SDN. BHD. CMIC(Beijing) Pharmaceutical Services Co., Ltd. CMIC(Beijing) Co., Ltd.
<b>CMO事業</b>	製薬企業の医療用医薬品及び一般用医薬品などの製造支援に係る業務	シミックCMO(株) シミックCMO足利(株) CMIC CMO Korea Co., Ltd. CMIC CMO USA Corporation シミックJSRバイオロジックス(株) ※
<b>CSO事業</b>	製薬企業の医薬品等の営業・マーケティング支援及び医薬、製薬業界向けBPO・人材サービスに係る業務	シミック・アッシュフィールド(株) (株)シミックBS エムディエス・シーエムジー(株) ※
<b>ヘルスケア事業</b>	SMO業務、ヘルスケア情報サービスなど、主に医療機関や患者、一般消費者の医療や健康維持・増進のための支援業務	シミックホールディングス(株) サイトサポート・インスティテュート(株) (株)ヘルスクリック CMIC VIETNAM COMPANY LIMITED
<b>IPD事業</b>	診断薬やオーファンドラッグなどの開発及び販売に係る業務	シミックホールディングス(株) (株)オーファンパシフィック

● 2015年10月1日付で(株)応用医学研究所は、(株)JCLバイオアッセイを吸収合併し、商号をシミックファーマサイエンス(株)に変更しました。

● 2016年4月1日付でシミックファーマサイエンス(株)は(株)シミックバイオリサーチセンターを、シミックCMO(株)はシミックCMO足利(株)を吸収合併しました。

# 2016年9月期 上期 総括

## Project Phoenix ~業績V字回復と持続的成長を目指して~

- ・ **CRO事業**                    **日本市場参入の支援業務と非臨床業務の強化**
  - 2015年10月 (株)応用医学研究所と(株)JCLバイオアッセイを合併し、シミックファーマサイエンス(株)として非臨床業務の機能強化
  - 2015年11月 Medidata Solutionsとの連携強化によるEDCサービスの充実
  - 2016年1月 オンコロジー領域の臨床開発・マーケティング等を支援するシミック・シフトゼロ(株)を設立
  - 2016年2月 シミックファーマサイエンス(株)と(株)シミックバイオリサーチセンターの合併予定を公表
- ・ **CMO事業**                    **構造改革の推進と新規受注の獲得**
  - 2015年10月 シミックCMO足利(株)における新注射剤棟建設計画を公表
  - 2016年2月 シミックCMO(株)とシミックCMO足利(株)の合併予定を公表
- ・ **CSO事業**                    **MR派遣業務の受注力強化とサービスモデル拡充**
- ・ **ヘルスケア事業**            **新規受注の獲得とコスト削減**
- ・ **IPD事業**                    **黒字化に向けた売上拡大**
  - 2015年10月 (株)オーファンパシフィックがアステラス製薬株式会社より承継した「ダントリウム®」「アストミン®」を販売開始

# 連結損益計算書 (要約)

	2015/上期		2016/上期		増減額 (百万円)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
売上高	26,511	100.0	30,767	100.0	4,256
営業利益	542	2.0	2,052	6.7	1,509
経常利益	382	1.4	1,900	6.2	1,518
親会社株主に帰属 する四半期純利益	113	0.4	829	2.7	715
1株当たり 四半期純利益	6円33銭		44円36銭		

# セグメント別売上高及び営業利益

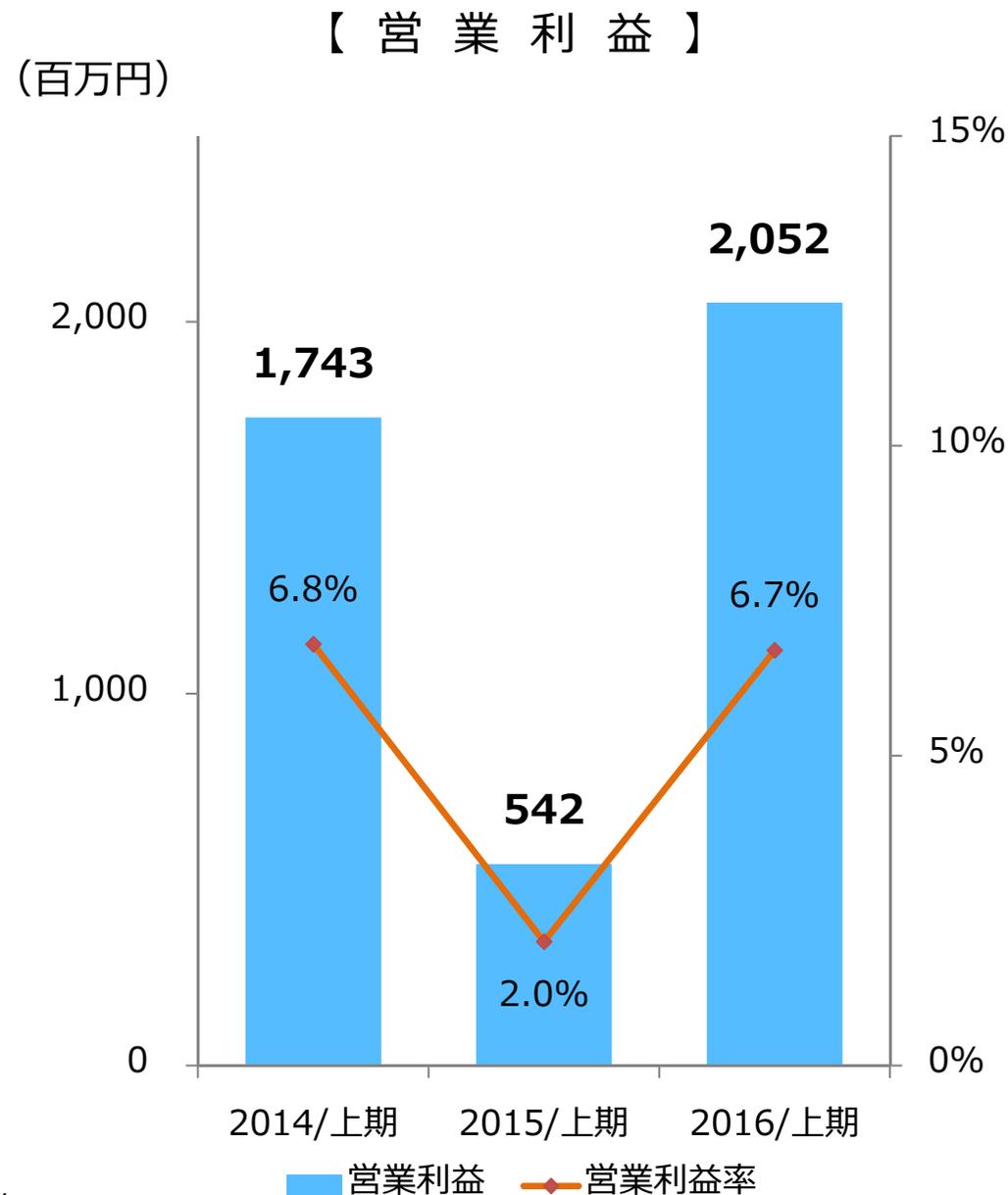
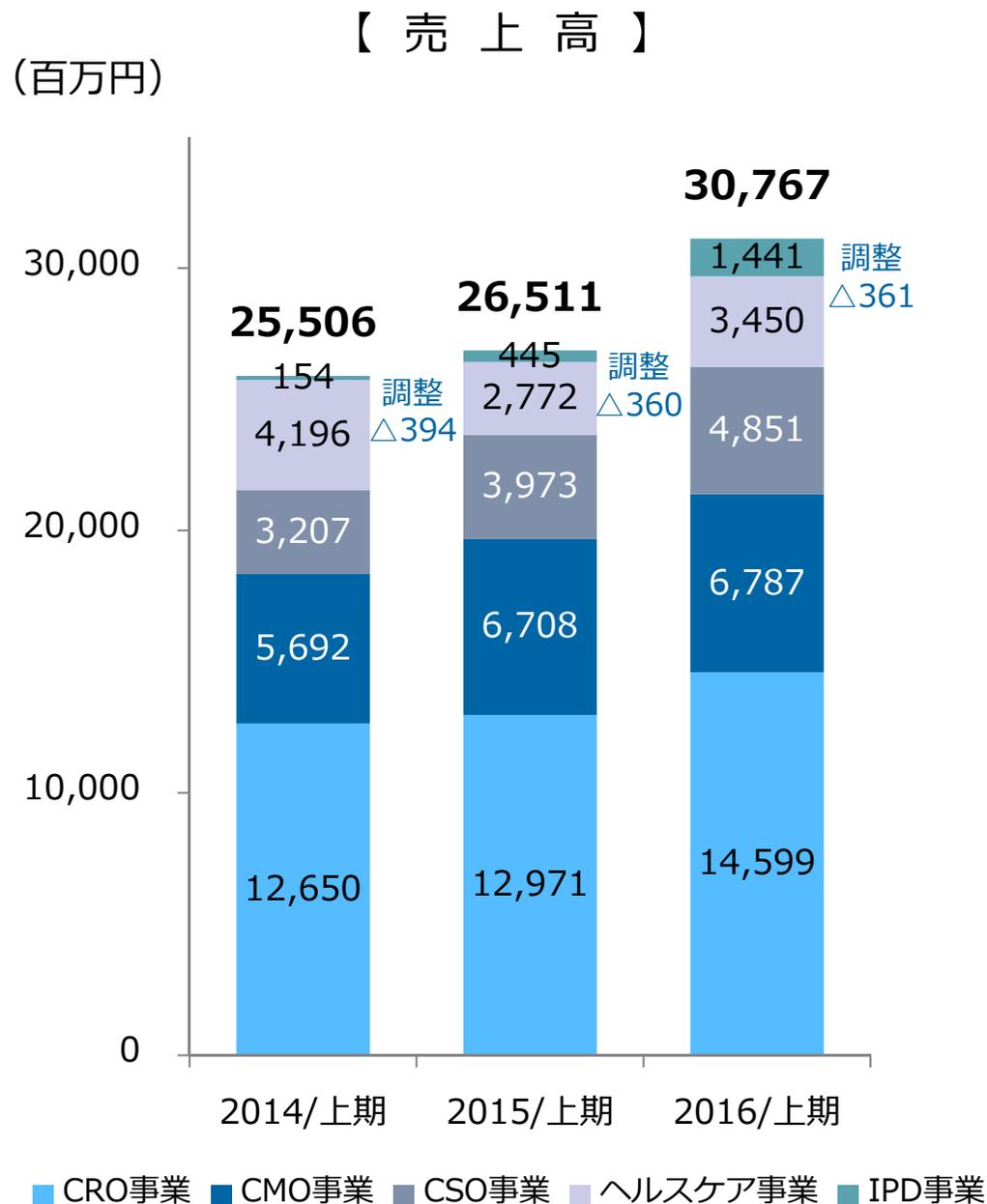
		2015/上期	2016/上期	増減額 (百万円)	増減率 (%)
		金額 (百万円)	金額 (百万円)		
C R O 事業	売上高	12,971	14,599	1,627	12.5
	営業利益	2,471	2,423	△47	△1.9
C M O 事業	売上高	6,708	6,787	79	1.2
	営業利益	△287	143	431	—
C S O 事業	売上高	3,973	4,851	877	22.1
	営業利益	176	571	395	224.6
ヘルスケア事業	売上高	2,772	3,450	678	24.5
	営業利益	△601	28	629	—
I P D 事業	売上高	445	1,441	995	223.1
	営業利益	△103	13	116	—
調 整 額	売上高	△360	△361	△1	—
	営業利益	△1,112	△1,128	△15	—
合 計	売上高	26,511	30,767	4,256	16.1
	営業利益	542	2,052	1,509	278.2

# 受注高・受注残高

	2015/上期		2016/上期			
	受注高 (百万円)	受注残高 (百万円)	受注高 (百万円)	増減率 (%)	受注残高 (百万円)	増減率 (%)
C R O 事業	17,377	42,688	13,418	△22.8	41,310	△3.2
C M O 事業	6,678	3,648	7,645	14.5	4,116	12.8
C S O 事業	5,692	7,461	3,414	△40.0	6,018	△19.3
ヘルスケア事業	3,273	8,802	3,705	13.2	9,194	4.4
I P D 事業	368	88	1,285	248.6	215	142.7
合 計	33,390	62,689	29,470	△11.7	60,856	△2.9

- ・2016/上期において、CRO事業、CSO事業の新規受注の遅れはあるが、下期には回復の見込み。
- ・2015/上期のCRO事業の受注高には、2015/上期に連結子会社となったJCLバイオアッセイ（現シミックファーマサイエンス）、CMIC, Inc.の2社の2015/3末の受注残高1,959百万円を含む。
- ・CMO事業の受注残高は確定注文を受けているもののみ計上。顧客からは年間ベースの発注計画等の提示を受けているが、確定注文とは異なるので受注残高には含めていない。

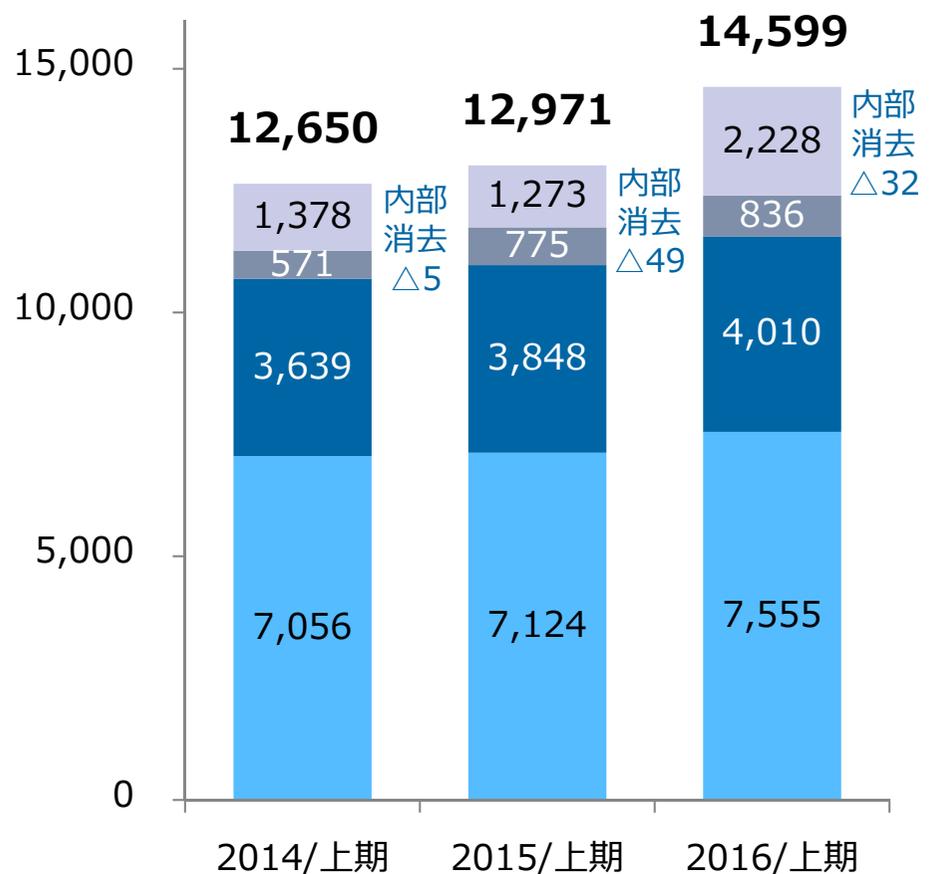
# 連結売上高および営業利益の推移



# 医薬品開発支援（CRO）事業

【売上高】

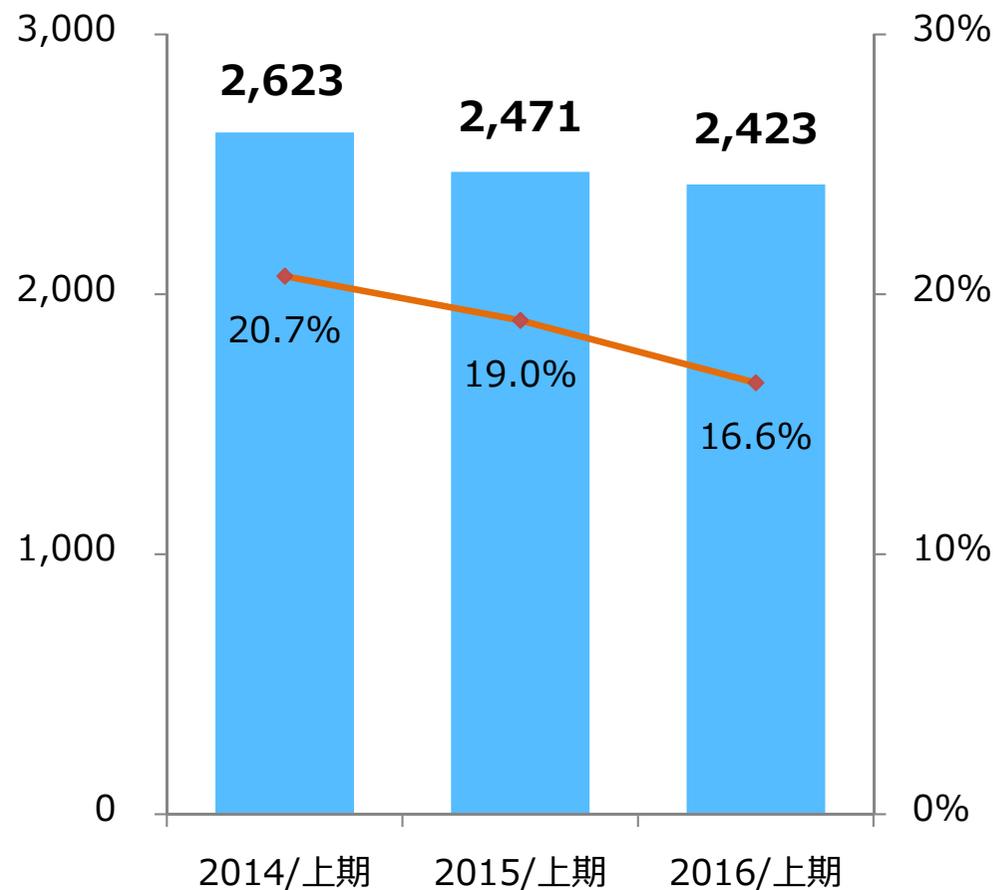
(百万円)



■ モニタリング  
■ データマネジメント  
■ 薬事コンサル・海外  
■ 非臨床

【営業利益】

(百万円)

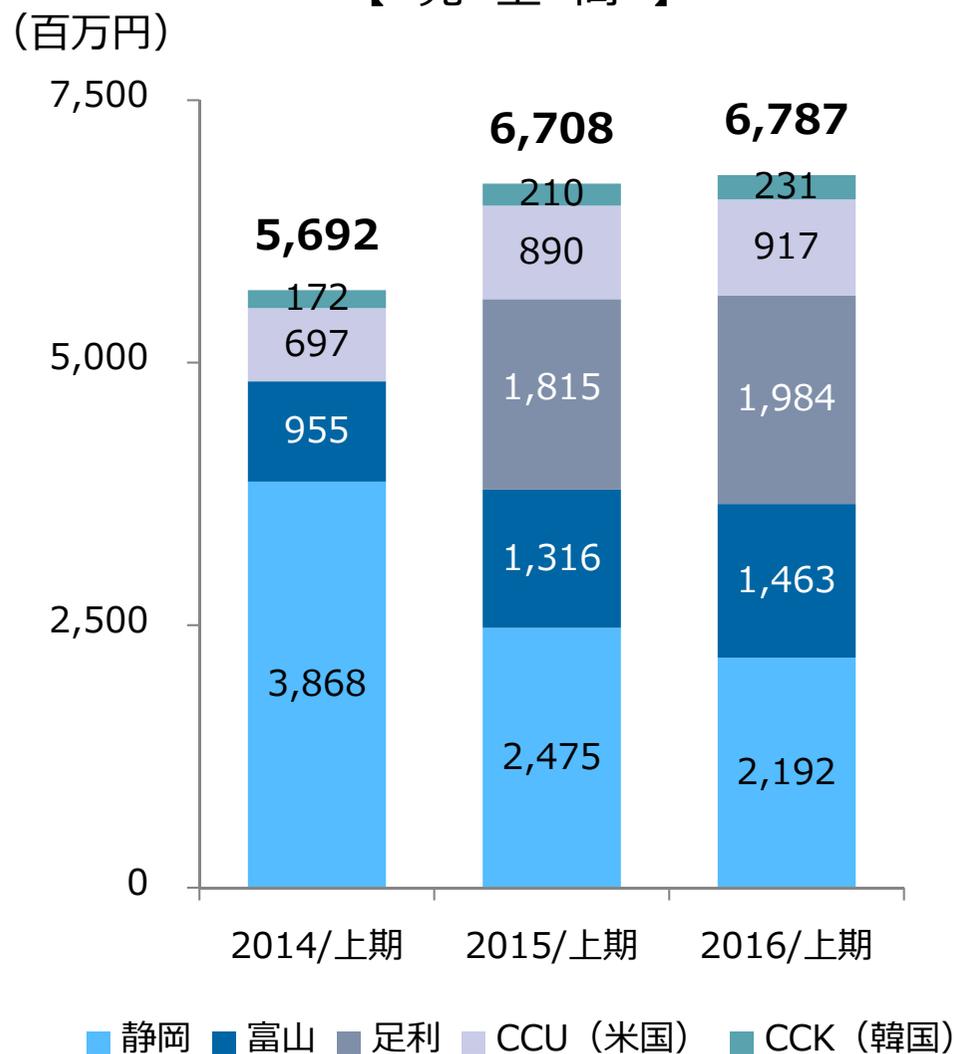


■ 営業利益    ◆ 営業利益率

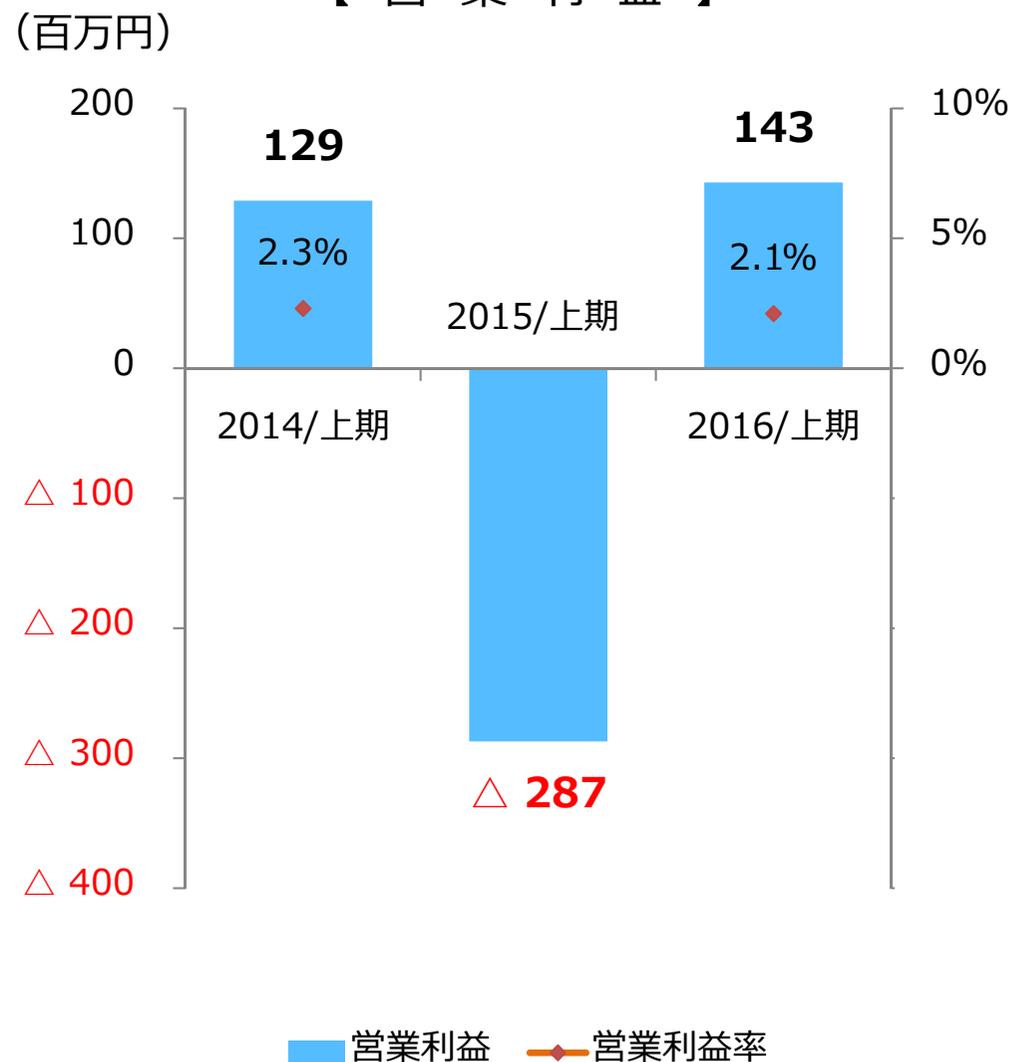
グローバル開発案件や治験国内管理人業務等を拡大。モニタリング業務及び市販後調査業務等における新規受注及び既存案件が堅調に進捗、JCLバイオアッセイの売上が加わったことにより売上高は前年同期を大幅に上回る。営業利益は、非臨床業務受注遅れやのれん償却費増加等の影響の結果、前年同期から微減したが、臨床業務等が好調に推移し、計画を上回って推移。

# 医薬品製造支援（CMO）事業

【売上高】

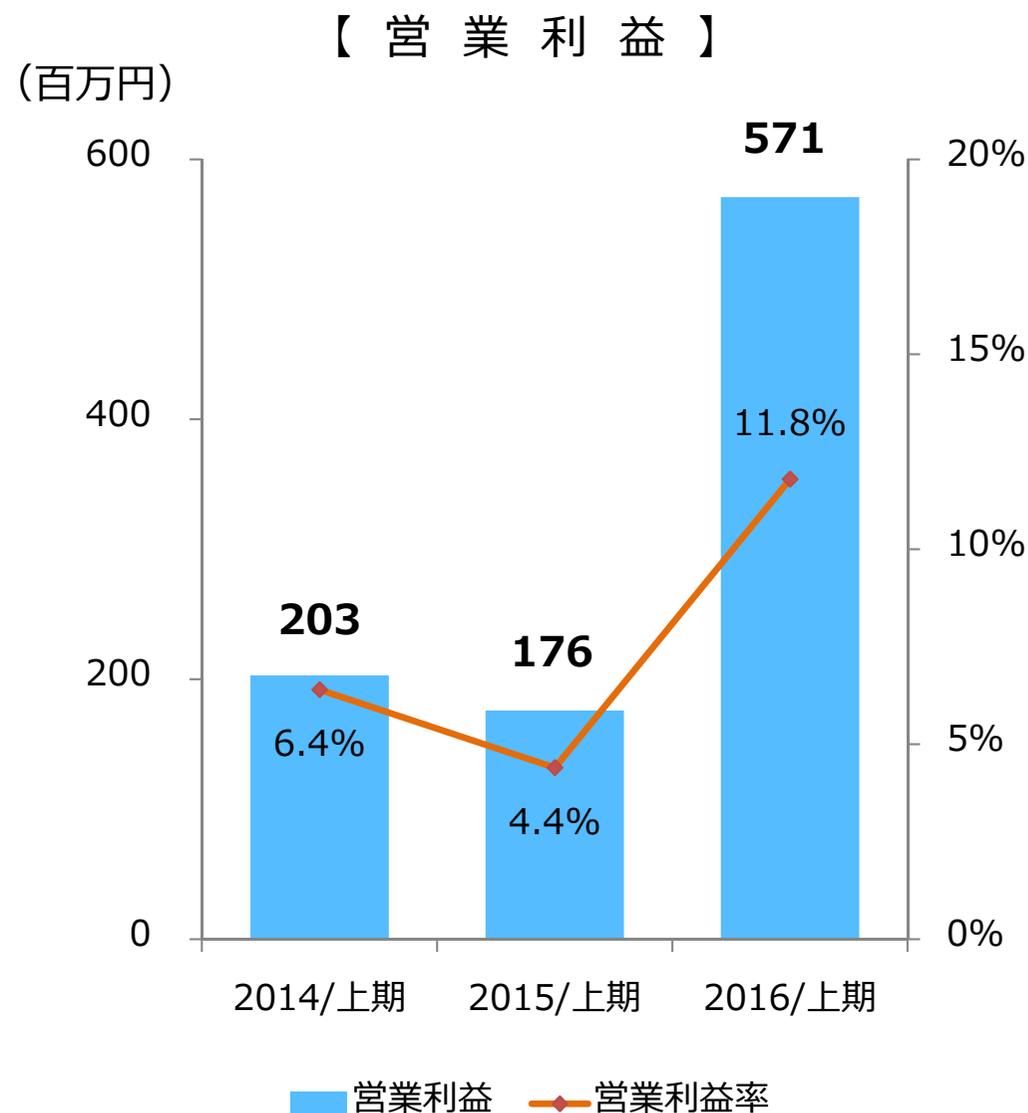
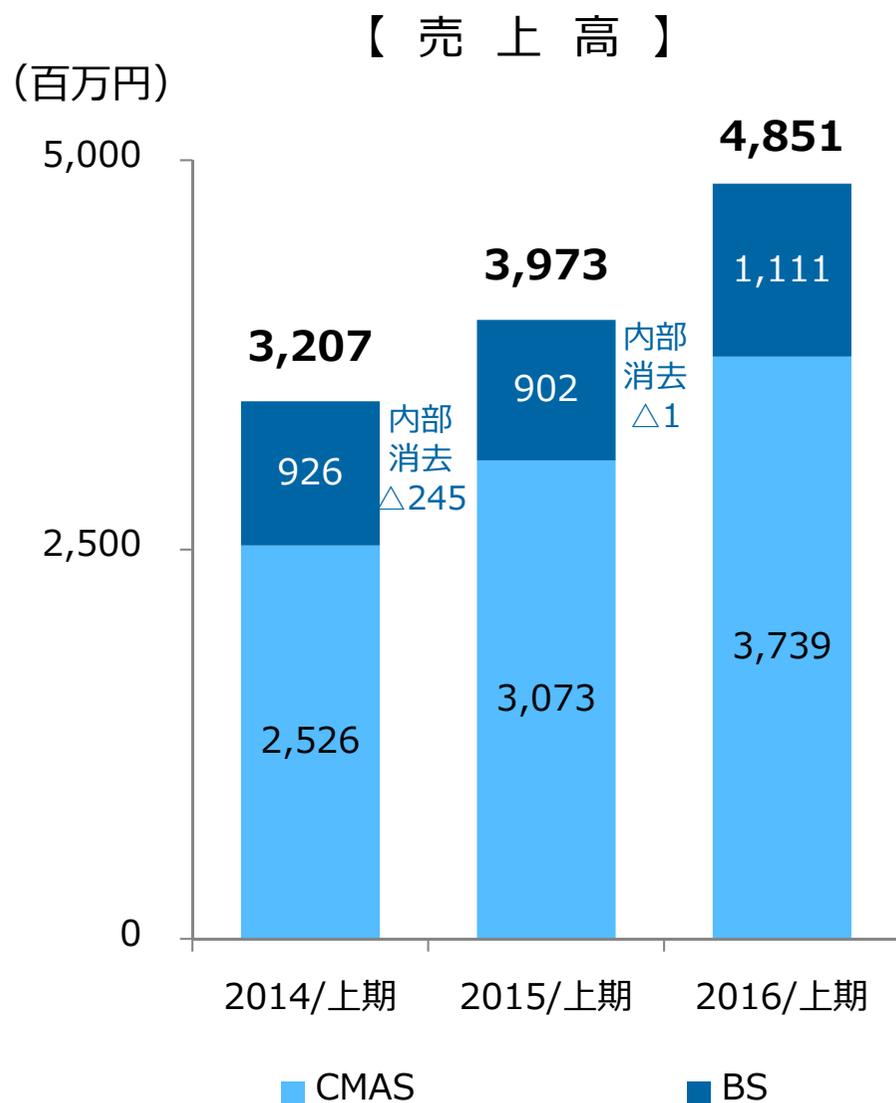


【営業利益】



構造改革の取組みにより、価格競争力を強化し営業活動を推進、案件の引合いが増加傾向。売上高は新規案件の受託生産が堅調に進み前年同期を上回る。コスト構造改革取組みの効果により大幅に採算が改善し、営業黒字を計上。

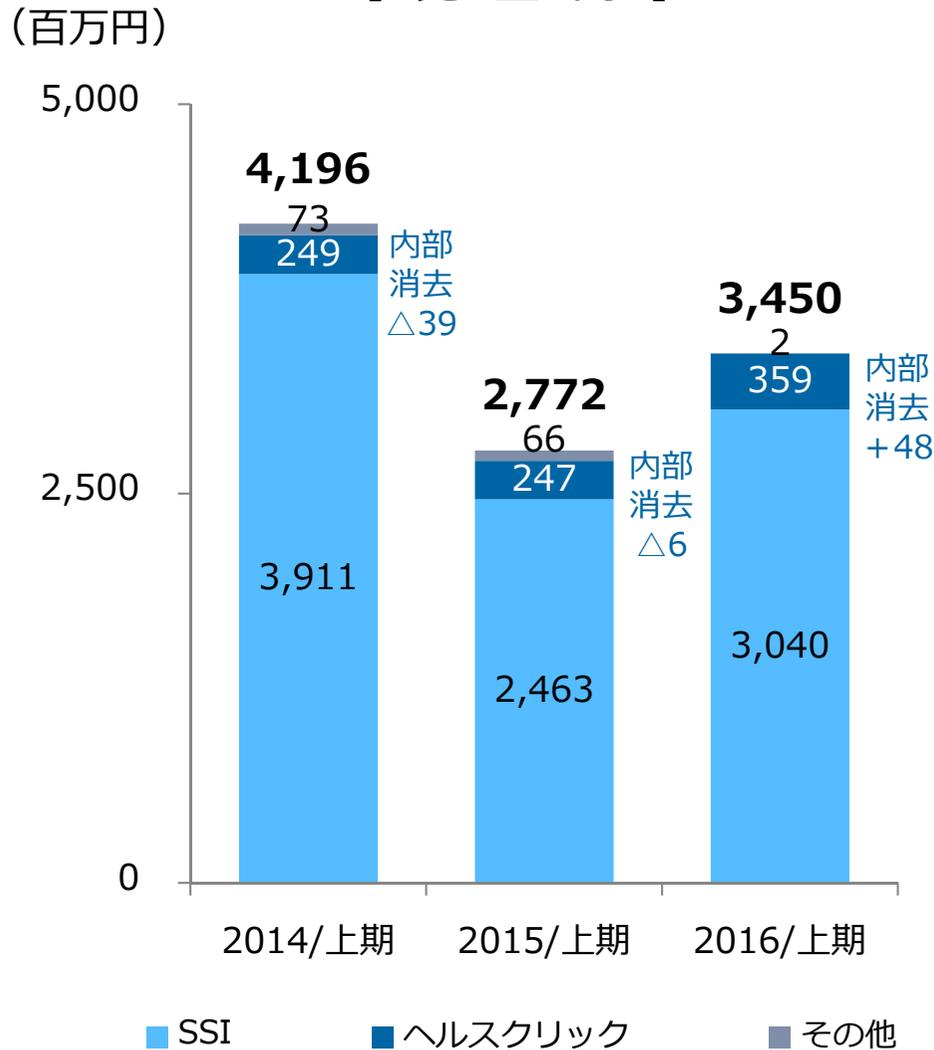
# 医薬品営業支援（CSO）事業



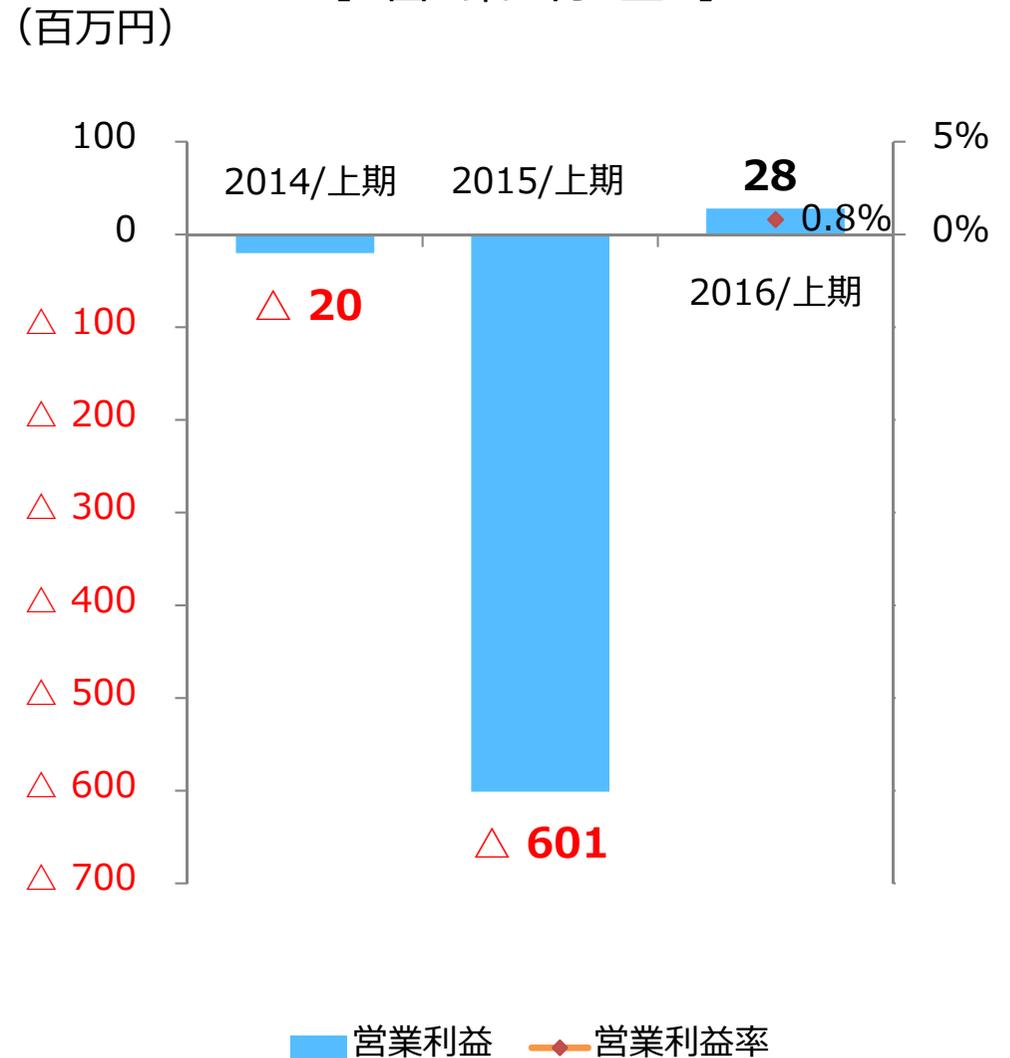
シミック・アッシュフィールドにおいて、受注力強化およびサービスモデル拡充に取り組む。MR派遣業務及びBPOサービスの既存案件が好調に進捗したことにより、売上高及び営業利益が前年同期を大幅に上回る。

# ヘルスケア事業

【売上高】

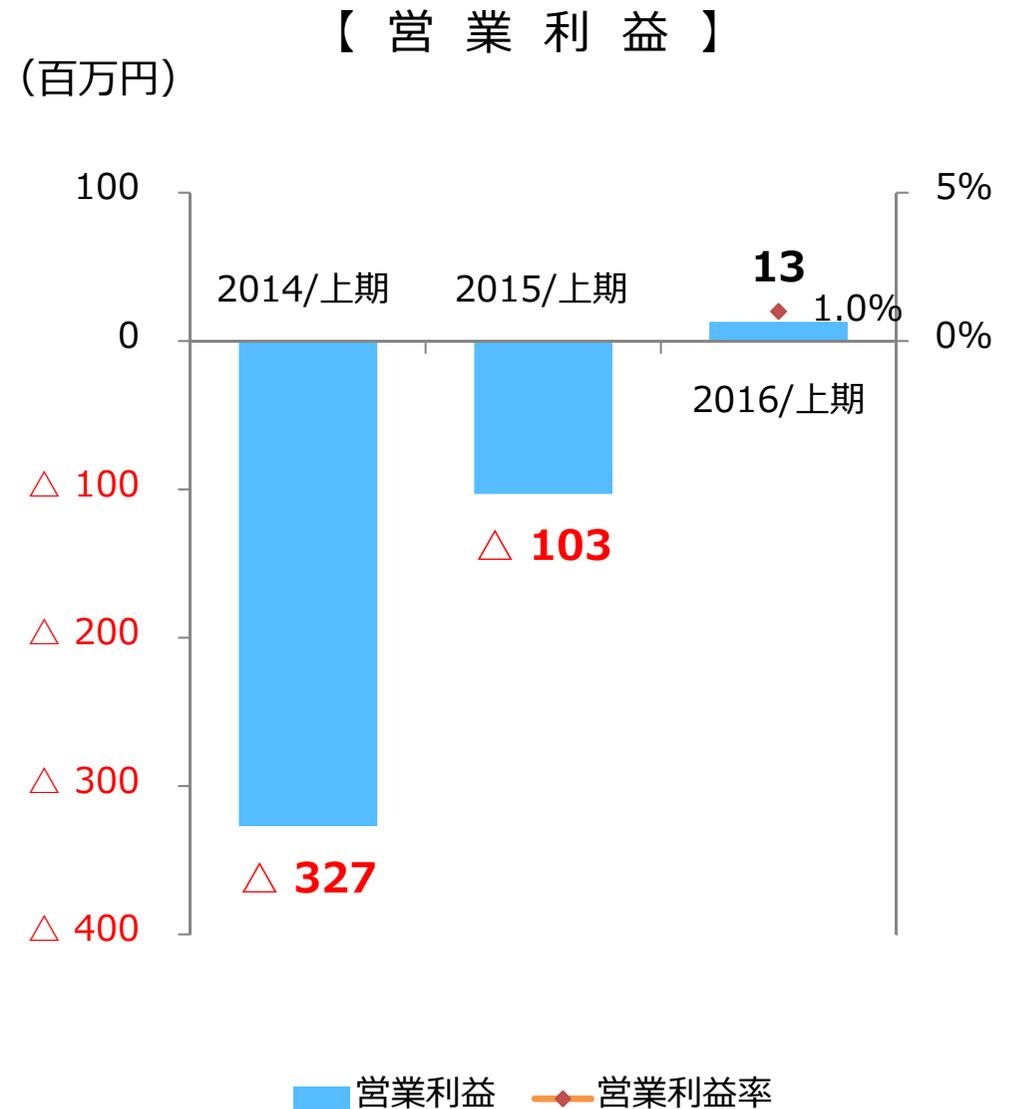
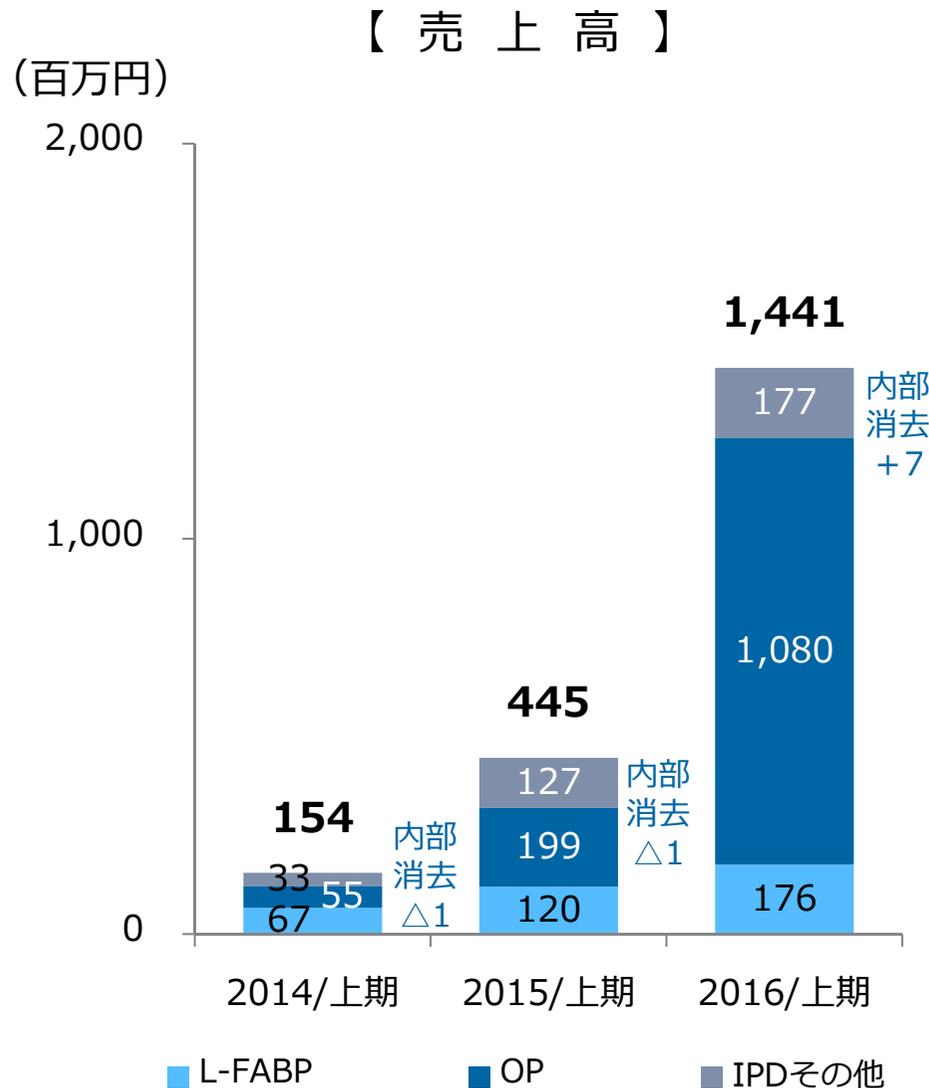


【営業利益】



業績の早期回復を図るため、コスト削減やプロジェクト管理の徹底などの施策を継続して推進。営業活動の強化、医療機関ネットワーク拡大の推進など新規受注獲得に邁進、受注は回復傾向。売上高は既存案件が堅調に進捗し前年同期を大幅に上回る。経営効率化施策の効果等により大幅に採算が改善し、営業黒字を計上。

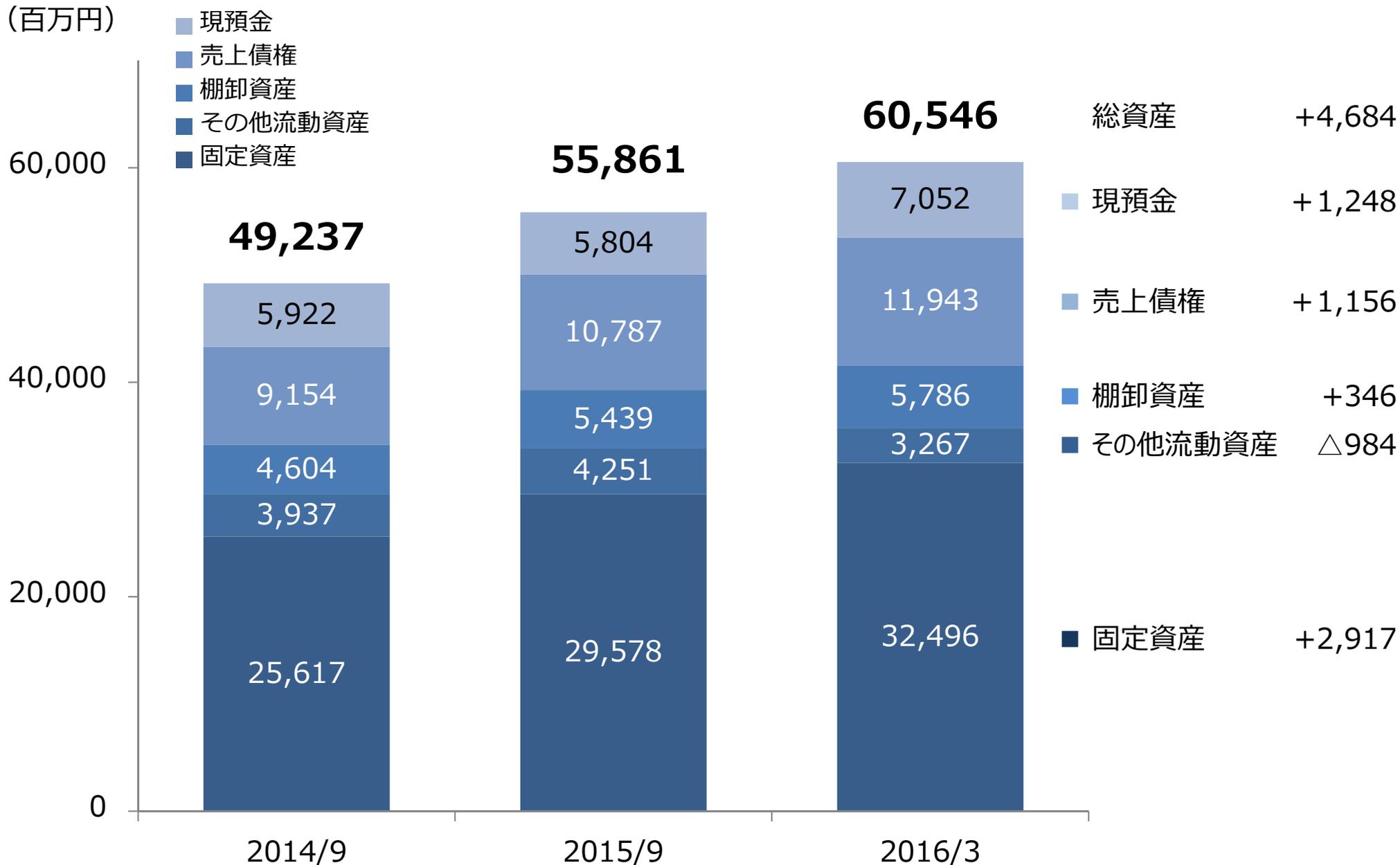
# 知的財産開発（IPD）事業



診断薬開発において簡易検査（Dip-test）キットの開発に取り組む。製薬企業から製造販売承認の承継を受けたオーファンドラッグ等の販売及び製薬企業との共同販促を行うなど、売上規模の拡大を図る。診断薬及びオーファンドラッグ等の売上が大幅に増加したこと等により売上高が前年同期を大幅に上回り、営業黒字を計上。

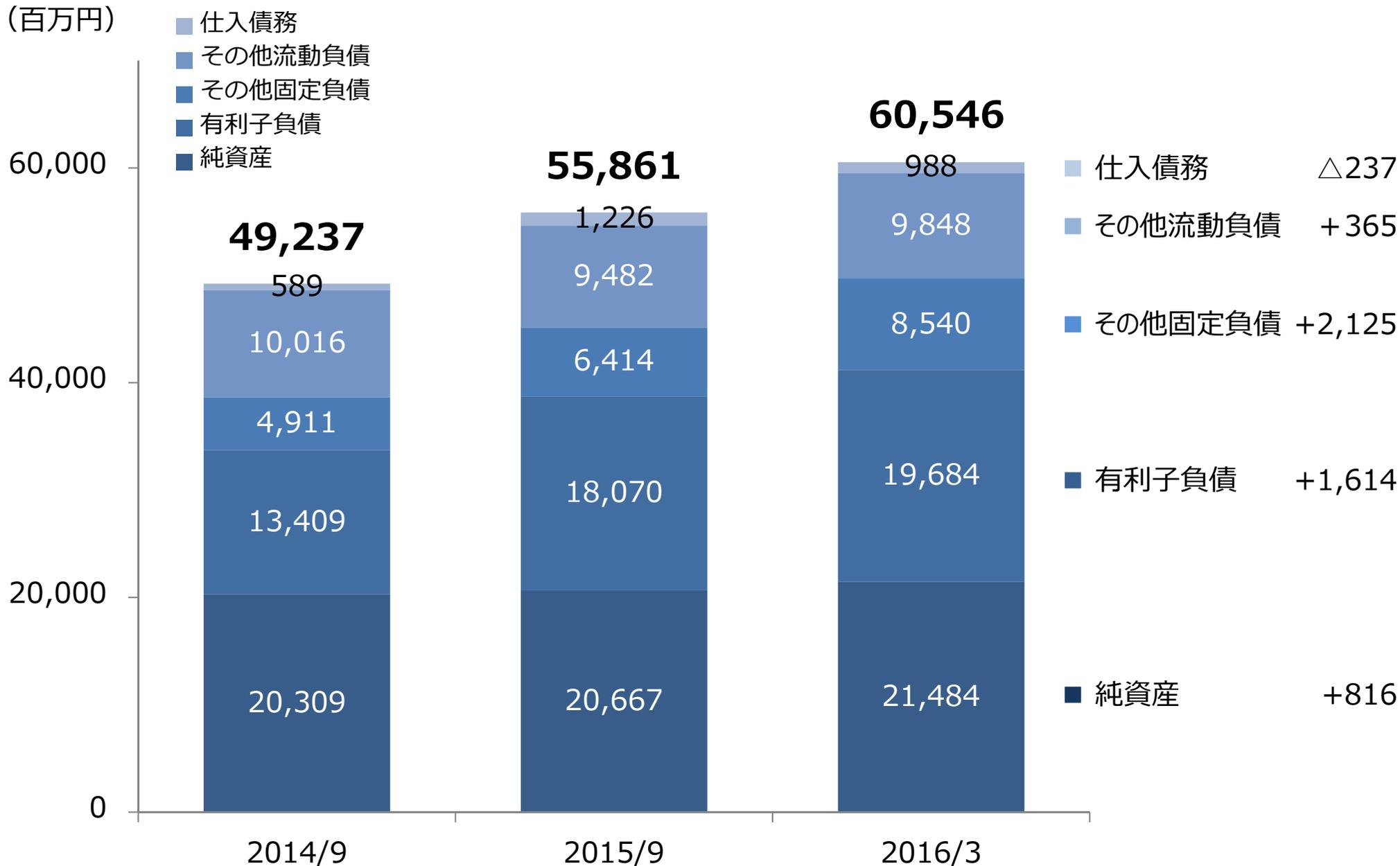
# 貸借対照表（資産の部）

(百万円)



# 貸借対照表（負債の部・純資産の部）

(百万円)



# キャッシュ・フロー

(百万円)

	2015/上期	2016/上期	増減
営業活動によるCF	△1,092	1,988	3,081
投資活動によるCF	△1,968	△2,072	△103
財務活動によるCF	2,053	1,397	△656
現金及び現金同等物の 換算差額	37	△41	△78
現金及び現金同等物の 増減額	△970	1,273	2,243
現金及び現金同等物の 期首残高	5,751	5,638	△113
株式交換による現金及び 現金同等物の増加額	533	—	△533
現金及び現金同等物の 四半期末残高	5,315	6,911	1,596

## 【主な内訳】

### (営業活動によるCF)

- ・税金等調整前四半期純利益および減価償却による収入
- ・売上債権の増加の支払による支出

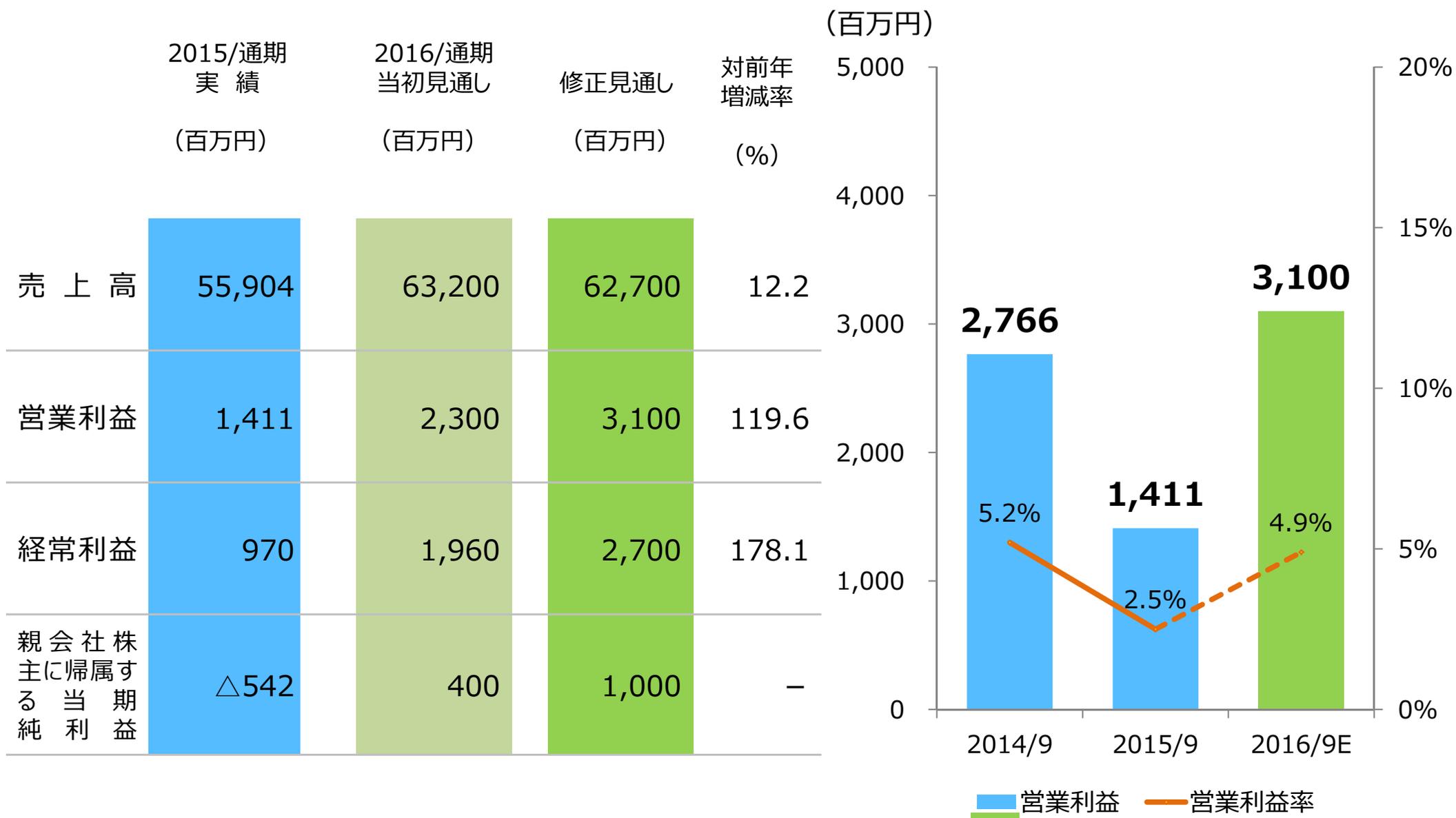
### (投資活動によるCF)

- ・有形・無形固定資産の取得による支出

### (財務活動によるCF)

- ・金融機関からの長期借入れによる収入
- ・長期借入金の返済による支出
- ・配当金の支払

# 2016年9月期 通期見通し



# 2016年9月期 通期見通し (セグメント別)

		2015/通期 実績 (百万円)	2016/通期 当初見通し (百万円)	修正見通し (百万円)	対前年 増減率 (%)
CRO事業	売上高	27,471	30,000	29,800	8.5
	営業利益	5,092	4,900	4,600	△9.7
CMO事業	売上高	13,810	14,900	14,600	5.7
	営業利益	△325	350	350	—
CSO事業	売上高	8,875	10,300	9,800	10.4
	営業利益	716	750	850	18.6
ヘルスケア 事業	売上高	5,640	6,300	6,700	18.8
	営業利益	△1,188	△200	100	—
IPD事業	売上高	762	2,500	2,600	241.1
	営業利益	△356	△400	△200	—
調整額	売上高	△656	△800	△800	—
	営業利益	△2,526	△3,100	△2,600	—
合計	売上高	55,904	63,200	62,700	12.2
	営業利益	1,411	2,300	3,100	119.6

## 本資料お取り扱い上のご注意

本資料で記述されている将来予測等は、当社が現在得ている情報をもとになされた当社の判断に基づくものであり、既知あるいは未知のリスクや不確実な要素が含まれています。実際の結果は、様々な要因によりこれら将来に関する記述内容とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

医薬品（開発中の物を含む）に関する情報が含まれておりますが、その内容は宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。